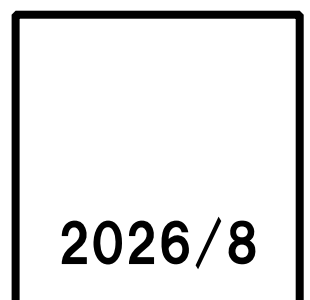




神奈川県立川崎図書館 が所蔵する
全国有数の〈社史コレクション〉を
さらに活用していただくため、
社史の使い方や、社史の楽しさ、
社史情報などをお届けしていきます。



2026年7月23日(木)・24日(金)に、東京都千代田区にある毎日ホールにて、毎日新聞社と共催で「社史フェア in 千代田2026」を開催しました。

当館が2014年から開催している「社史フェア」の特別版で、昨年に引き続き2回目の開催となりました。今年は、三つのコーナーに分けて展示を行いました。

一つ目は、厳選100点! from「社史フェア2025」コーナー。当館で昨年度開催した「社史フェア2025」で展示した社史の一部を、解説パネルと共に100冊展示しました。

二つ目は、昭和100年記念企画「100年史大集合」コーナー。100年史だけを集め、解説パネルと共に20冊展示しました。

三つ目は、昭和100年記念企画「社史と振り返る! 昭和歴史写真年表」コーナー。

昭和100年の社会的出来事を、「毎日フォトバンク」で公開中の「歴史写真年表」の写真や当時の紙面とともにパネル年表で紹介し、その出来事に関連する23冊の社史を年表に沿って展示しました。

2日間の開催で、延べ236名と昨年より多くの方にご来場いただきました。

来場者には、1人につき1枚投票用紙をお渡しし、会場内で見つけたお気に入り社史とその理由を書いていただきました。

総投票数は96票。投票にご協力いただいた皆様、ありがとうございます。48冊の社史に1票以上の投票がありました。その中から得票数の多かった社史をご紹介します。



最も得票数が多かったのは、自動車製造・販売を行う本田技研工業の『本田技研工業

75年史』(2024年刊行)。年代だけでなく、地域や事業といった様々な視点から歴史をまとめている一冊です。「テーマごとに伝えたいことをしぼっているため読みやすい。時系列でないところが新鮮。」等、本史と資料編で合計884頁の社史でありながらも、読みやすさを意識した構成の工夫が、投票理由に挙げられていました。



同票で、菓子等の製造・販売を行うブルボンの『ブルボン100年史』(2024年刊行)。資料が豊富な一冊です。投票理由には、「商品の写真が多く掲載されているだけでなく、主要商品のパッケージの変遷、広告の変遷、新商品発売年表など興味深い情報も掲載されていた点。」等の記載がありました。

(裏面へつづく)

社史フェア in 千代田2026 開催報告

(表面から続く)

次に票が集まったのは、フォントの開発・販売を行うモリサワの『モリサワと文字の100年』(2024年刊行)。装丁にこだわった珍しい正方形の社史で、会社の歴史だけでなく、写真植字に関する記載も豊富な一冊です。投票理由としても、「展示のアートブックのような装丁と紙面。フォントに関心があるのでおもしろかった。」等の記載がありました。



続いては、三冊が同票でした。一冊目は、建設会社である大成建設の『大成建設150年史』(2024年刊行)。冒頭の71頁におよぶ戦前・戦後の施工実績が見ごたえのある一冊です。投票理由には、「地図に残る仕事のキャッチフレーズと、これまでに作った建物のカラー写真が、あれも！これも！作ったの！こんなだ！と、全部じっくり見てしまいました。」等の記載がありました。



二冊目は、交通事業・不動産事業等を行う東急の『100 thanks』(2022年刊行)。前半は写真と簡単な文章でありがとうを表現し、後半は数年ごとの社の動きをコンパクトにまとめた一冊です。「カテゴリー別になっている写真集(前半)1つ1つのコメントが東急が大切にしてきたメッセージのように心温まり、素敵なものだった。」等の投票理由が挙がりました。



三冊目は、宴会場・結婚式場・レストランの経営を行う東

京會館の『東京會館100年の物語』(2023年刊行)。東京會館で行われた芥川賞・直木賞の記者発表の写真や受賞者の寄稿文を掲載しているのが特徴的な一冊です。「東京會館のイメージカラーで、高級感もあり、会社のイメージを社史に託している気概が伝わってくる。」等、装丁に関するこだわりが、投票理由として挙げられていました。



続いては、三冊が同票でした。一冊目は、住宅リフォーム等を行うマエダハウジングの『株式会社マエダハウジング30周年記念誌』(2024年刊行)。読みやすいレイアウトや多種多様な企画が特徴的な一冊です。投票理由には、「読者が楽しめる本になっていた。」等の記載がありました。



二冊目は、各種商品卸業を行う住友商事の『住友商事100年史』(2024年刊行)。各章を同じ4つのテーマに分けて書く構成やコラムの多さが特徴的な一冊です。「愛社精神を非常に感じる緻密さ。(本文の横のコラム、目次、事業の生成・発展・分化等)」等の投票理由が挙がりました。



三冊目は、日本中央競馬会の『日本中央競馬会70年史』(2025年刊行)。歴史だけでなく、直近10年の競馬をめぐる取組みも掲載されている一冊。「競馬の歴史そのものを知ることができて読み物として楽しかった。」等の投票理由が挙がりました。

この他にも多くの社史にご投票いただきました。ぜひ当館でお気に入りの社史を探してみてください。

(企画情報課 峯山)

●問合せ先 神奈川県立川崎図書館 企画情報課

213-0012 川崎市高津区坂戸 3-2-1 かながわサイエンスパーク 西棟 2F

電話:044-299-7825 FAX:044-322-8878

<https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>